

英名：Water Pepper

別名：ウシノヒタイ

和名：ミゾソバ（溝蕎麦）



タデ科  
*Polygonum thunbergii*

木道脇で小さくて綺麗な花を咲かせ、私たちの目を楽しませてくれます。さて、この植物の茎をさわってみましょう。上から下になぞるとなめらかな。下から上になぞると引っこかかるカギ型の突起がついています。シカに食べられないようにしてしようか？なぜかはこの植物に聞いてみないですか？

釧路湿原国立公園  
パークボランティア  
山口 千恵さん



英名：Gypsy moth

別名：アラノコ毛虫

和名：アトアトガ（舞舞蛾）



トウカ科  
*Lymantria dispar*



木からぶらさがるので「アラノコ毛虫」とも呼ばれています。顔をよく観察すると、数字の「11」と書かれているのが特徴です。見た目は気持ち悪く、自宅の窓にもたくさん張り付くので厄介物ではあります。が、釧路湿原に暮らす小鳥やコウモリの貴重なタンパク源となり、生きものいっばいの自然を支えてくれています。

釧路湿原国立公園  
パークボランティア  
岡井 美さん



好評につき追加開催！

## スポットガイド

7/15(土)  
9:00~12:30

場所 温根内木道  
参加 無料 予約不要  
TEL 0154-56-2345

釧路湿原国立公園のパークボランティアたちが、木道の各スポットで旬の花やとっておきのおもしろ解説をしています。開催時間中いつでも参加OK！お待ちしております！

作成：環境省 釧路湿原自然保護官事務所 渡辺 欣正  
協力：温根内ビジターセンター

## 「夜はここにホタルが舞うんだよ」

釧路湿原国立公園パークボランティア  
若山 公一さん



パークボランティアがオススメ紹介！

# 温根内木道

ONNENAI TRAIL NATURE INFO

## 自然情報

JULY 2017

今月の TOPIC! パークボランティアのオススメ!  
 釧路湿原国立公園パークボランティアは、環境省と力を合わせてこの美しい湿原を守り、魅力を伝える活動をしています。いま歩いている木道も日頃から注意深く見て修理してくれているんですよ。そこで釧路湿原のことが大好きな皆さんならではののおもしろスポットを紹介してもらいました。



山谷さんの 日本三大毒草 山菜のセリと似た環境に生えます。触る分には問題ありませんが、食べると痙攣、呼吸困難、致死量はたった5g…。恐るべし。



西村さんの 漢字にすると由来がわかる 葉が「柳」に似ていることから名付けられました。では「虎尾」はどの部分のことでしょうか?



エゾノシモツケソウ 蝦夷下野草  
ホザキシモツケ 穂先下野



木道 No. 1 温根内 ビジターセンター

佐々木さんの 昔ここは海だった 6000年前ここは海の底でした。縄文人は周囲に見える丘の上で暮らしカキなどをとって食べていました。歴史に興味がある方はすぐ近くの北斗遺跡にもGO!



エゾノレンリソウ 蝦夷連理草

若山さんの ホタルの舞う湿原 7月中旬～末の夜が◎懐中電灯持参の上マナーを守って観察してください。蚊取り線香 NG!



ヘイケボタル 平家蛍



44 エゾナミキ 蝦夷浪来



表紙の撮影地

永山さんの この道は「簡易軌道」 本州の方にはなじみのない言葉でしょう。北海道はぬかるんだ土地が多く、昔の技術で車道を通すことは至難の業。代わりに小規模な鉄道「簡易軌道」が普及しました。ここは昭和43年に廃線し散策道に。

125 鶴居軌道跡

藤島さんの 水に浮かぶ油膜?! これは鉄バクテリアによってできた皮膜で自然現象。ご心配なく!



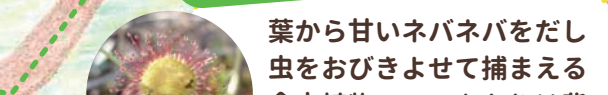
ミヤマカラスアゲハ 深山烏揚羽



100 オオダイコンソウ 大大根草  
オオハナウド 大花独活



60 湿原テラス 山内さんの なぜ植物が虫を喰うのか 葉から甘いネバネバをだし虫をおびきよせて捕まえる食虫植物。このあたりは背の高い木が生えられないほど貧栄養の湿原。厳しい環境で育つために虫を食べて栄養補給しているのです。



モウセンゴケ 毛氈苔

食虫植物



タヌキモ 狸藻



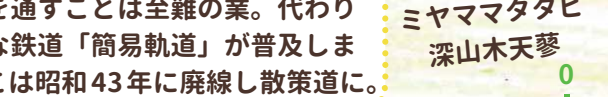
ヨツボシトンボ 四星蜻蛉



キタイトトンボ 北糸蜻蛉



ミヤマカタタビ 深山木天蓼



モウセンゴケの花 開花中!



タチギボウシ 立擬宝珠



ホソバアカバナ 細葉赤花



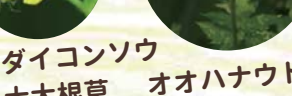
湿原展望台 北斗遺跡へ→



100



オオハナウド 大花独活



オオダイコンソウ 大大根草



オススメは外回り 1周1時間ほど!  
とバリアフリー

